

市政報告会・囲む集いの報告

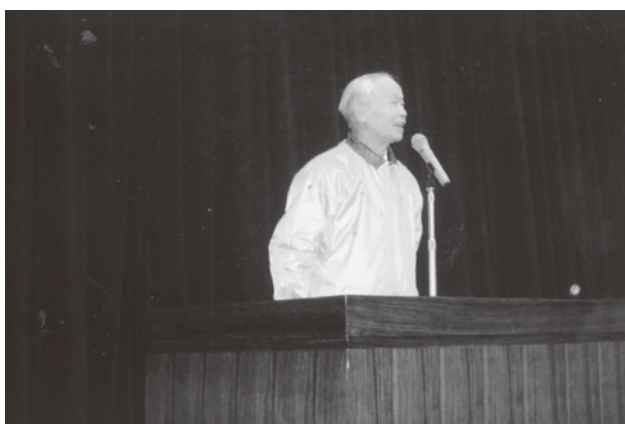
2月23日(土)メセナ集会室において、市政報告会・囲む集いが開催されました。春一番を思わせる強風の中、約100名の皆様にご参加いただきました。

来賓として同会派の八潮市議会議員矢澤議員、近隣の市町村で活躍されている越谷市議会議員伊藤議員、青年地方議員の会のメンバー熊谷市議会議員大嶋議員が出席くださり、ご挨拶ではあさだ議員に対し激励の言葉をいただきました。

市政報告会では朝田議員が日頃、市政に対しての意見を述べ参加者の皆様も熱心に耳を傾けておりました。

乾杯で始まった囲む集いでは、議員自ら本職?(調理師)の腕をふるった料理を囲み参加者の皆様と親睦を図ることが出来ました。

週末のお忙しい中、ご参加いただきました皆様、誠にありがとうございました。



参加者の声

何事にも積極的に活動している朝田議員
議員と私の娘とは同年代であり、自分の息子のような気持ちで応援しています。議員を支えてくれている家族、育てる会の役員、支援者の皆さん、皆良い人ばかりで喜ばしく思っています。これからも、一歩、一歩成長する事を期待していますよ。頑張れ!和宏~!

★編集後記★
「きんやのボヤキ」
読むと「うん」とは?
あ!という間に、この広報誌も30号を迎えました。朝田議員と共に(多くの仲間たちと)、協力しこつこつと積み重ねてきました。
1号から30号まで、この広報誌の活字を読むことも一つですが、最近「空気が読めない」(KY)という言葉が聞かれます。この「空気が読めない」は、相手の立場・状況を考えず発言すると一歩間違えば大変な状況になりかねません。
でも、もう一つその場を読む「察する」という表現があります。この広報誌からですが、「察する」というのは、朝田議員が八潮市をよりよくする為に、問題があると思われる状況を他の議員より先に読みながら政策提案・報告しています。
これは、朝田議員がこれまでに視察・勉強会に参加し、その知識を身に付けるだけでなく八潮市に活用してもらおう為です。
これからも、市民の目線で考えながら、他の議員よりも八潮市の発展を一歩先に読む活動を行いますので変わらぬご支援お願いします。

